

第 1 学年英語科学習案内

目標 実践的コミュニケーション能力（話す、聞く、書く、読む）の基礎を身につける

1. 以下の観点で A,B,C で評価し、それをもとに 5 段階で評定します。

	①コミュニケーションへの意欲・関心・態度	②表現の能力	③理解の能力	④言語・文化の知識・理解
評価する内容	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に英語を使って自分の考えを相手に伝え、相手の考えを理解しようとする。 ・AET や JTE と積極的に、会話をしようとする。 ・学習内容をノートに工夫してまとめる。 ・望ましい学習態度で授業に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した表現を用いて、自分の考えなどを話すことができる。 ・学習した表現を用いて、自分の考えを書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を聞いて、相手の意向を理解することができる。 ・英語を読んで、書き手の意向を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現を使う場面や働きを理解できる。 ・世界や自国の文化や生活についての理解を深めることができる。 ・文法事項について理解できる。
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・挙手・発言 ・会話テスト ・提出物(ノート・ワークなど) ・忘れ物 ※提出期限は厳守 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・定期テスト ・会話発表/英作文 ・会話テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・リスニングテスト ・定期テスト ・会話テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト

2. 1 年の学習内容

Let's Start

- あいさつ、簡単な自己紹介、身の回りにある英単語の学習、音の学習

① アルファベット

- フォニックスの導入、Classroom English、辞書の使い方。

② アメリカからの転校生

- be 動詞の用法、単語・文の書き方、数の言い方の学習。

③ ウッド先生がやってきた

ALT のウッド先生が教室で行う自己紹介

- 一般動詞の用法を正しく身につけ、自分の好きなことやふだんすることについて表現する。
- 曜日、天気 of 学習。

④ リサイクル活動

- What の用法を正しく理解し、運用する。数を聞く表現を理解し、運用する。

My project 自分のことを話そう

- 自己紹介の表現を正しく理解し、まとまりのある英語で表現する。
- 命令表現を理解し、運用する。

⑤ 国際フードフェスティバル

- be 動詞の表現を正しく身につけ、運用する。
- 場所を聞く表現を正しく理解し、運用する。
- 時刻をたずねる表現を正しく身につけ、運用する。

⑥ 由紀のイギリス旅行

- 第三者が主語になる場合の一般動詞の用法を正しく理解し、運用する。
- 月や順番を表す言い方を知る。

⑦ The Wonderful Ocean

- 疑問詞 who, when で始まる文を正しく理解し、運用する。
- 代名詞の変化を覚えて使えるようにする。
- 疑問詞 which, whose で始まる文を正しく理解する。
- 英語の人称や代名詞の格変化について理解する。

⑧ Origami

- 助動詞の用法について正しく理解し、運用する。
- 依頼する、許可を求める定型表現を正しく理解し、運用する。
- 自分の好きな人のことをスピーチの形式で表現する。

My Project 2 人を紹介しよう

⑨ A New Year's Visit

- 今していることを表す表現を正しく理解し、運用する。
- 電話の応答に必要な定型表現を覚え、運用する
- can を使った文や現在進行形の文の構造や、疑問詞の用法を正しく理解運用する。

⑩ Mike's Visit to Washington, D.C.

- 過去時制の表現を正しく理解し、運用する。
- Why ~? Because ~. の応答表現を正しく理解し、運用する。
- 買い物で用いる定型表現を覚え、運用する。

My Project 3 知りたい情報を引き出そう

⑪ Grandma Baba and Her Friends on a Sleigh

- 規則動詞・不規則動詞の過去形の文の構造について理解する。

3. 評価基準と観点別評価の対応関係

A : 85%以上達成(十分満足できると判断されるもの)

B : 50~84%達成(ほぼ満足できると判断されるもの)

C : 49%以下達成(努力を要すると判断されるもの)

4. 観点別評価と評定の対応関係

各 4 つの観点の合計から評定を算出します。A : 2 B : 1 C : 0 として、合計を算出し、以下を参考に評定を決定します。

観点合計が 8 → 評定は 5

観点合計が 7~6 → 評定は 4

観点合計が 5~3 → 評定は 3

観点合計が 2~1 → 評定は 2

観点合計が 0 → 評定は 1

授業を受けるポイント

ア) 積極的に発言しよう

初めて習うのですからミスは当たり前。むしろミスをするから覚えられるのだという気持ちで積極的に取り組みましょう。また、授業中に英語を積極的に使って反応するようにしましょう。

イ) 大きな声で練習しよう

口をしっかりと開いて大きな声で発音したり読んだりすることで自然に英語の発音やイントネーションが身に付きます。

ウ) しっかり聞こう

英語では聞く力が大切です。しっかり集中して先生やCDの英語を聞きましょう。

エ) ノートをしっかりとろう

復習の時にノートを見て思い出せるように工夫して書きましょう。単語調べや本文の予習は必ず自分でやりましょう。配られたプリントは必ずファイルに入れて見直しましょう。

オ) 予習・復習・反復

英語の学習では反復練習がもっとも大切です。理屈で理解しなければならないこともたくさんありますが、まずは「口から自然に英語がでてくる」、あるいは「見ないですらすら書ける」というレベルになるまで繰り返し家庭でも練習しましょう。